

明朗進取 誠実努力 親愛奉仕

自然科学 部

●部活動紹介

身近にある自然や科学についての様々な疑問について取り組んでいます。研究の成果は高等学校総合文化祭や、大学の先生・研究者が集まる学会で発表します。特定外来生物である「オオキンケイギク」の花を使った草木染について調べ、子どもたちに環境に関心をもってもらいながら安全に草木染を行う方法を考えました。他に2020年・2021年と2年連続して白川町で発生した洪水や、月食から月の大きさを求める研究を行いました。これら研究成果は今年8月に開催される全国高等学校総合文化祭「ぎふ総文2024」で発表を行います。また、子供たちへの科学講座や工作も行っています。



●活動日・活動時間・活動人数

<活動場所> 生物実験室

平日：月・火・木 16:30~18:30

水・金 15:30~18:30

休日：野外調査・研究発表の日程に応じて
必要な場合に活動

	1年	2年	3年
男子	0人	4人	2人
女子	1人	2人	2人
合計	1人	6人	4人

●活動実績（2023年度）

全国地学教育研究大会ジュニアセッション 審査員長賞・優秀賞

日本地質学会第130年学術大会ジュニアセッション 発表

東京理科大学 坊ちゃん科学賞 研究論文コンテスト

入賞・奨励賞

岐阜県児童生徒科学作品展 入選

岐阜県自然科学系部活動発表交流会 審査員特別賞3件

筑波大学 朝永振一郎記念「科学の芽」賞 出品

東海地区理科研究発表会 奨励賞3件

全国ユース環境活動発表大会 中部地方大会 優秀賞

サイエンスワールド「科学の部屋」出展

e-kamon 環境フェア など



日本地質学会でのポスター発表